



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月9日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社
コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 狩野 聖太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 大館 一夫

TEL 03-3542-1206

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,492	31.8	58		113	643.0	90	
2022年3月期第1四半期	1,131	33.3	37		15	89.4	14	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	6.85	
2022年3月期第1四半期	1.13	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,336	10,055	75.4
2022年3月期	13,626	10,175	74.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 10,055百万円 2022年3月期 10,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				13.00	13.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	31.3	160		200	270.4	130	441.7	9.89
通期	6,500	0.5	440	20.5	480	0.0	310	0.3	23.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	13,233,000 株	2022年3月期	13,233,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期1Q	85,632 株	2022年3月期	85,632 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	13,147,368 株	2022年3月期1Q	13,147,368 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症の感染防止対策がとられる中で、経済活動の制限が緩和され、個人消費は持ち直し基調にある一方、国際情勢によるエネルギー、資源価格の高騰、為替相場の円安加速など、依然として先行きに不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は前事業年度より引き続き営業活動において選別受注に力点を置き、コロナ禍で限られた機会を捉えて、設計織込みにあたりました。

その結果、当第1四半期累計期間は、売上高は14億9千2百万円（前年同四半期は11億3千1百万円）と前年同四半期に比べ増加いたしました。また損益面では、営業利益5千8百万円（前同四半期は営業損失3千7百万円）、経常利益1億1千3百万円（前同四半期は1千5百万円）と、それぞれ前年同四半期に比べ増益となりました。

これに特別損失を差し引きし税金費用等2千1百万円を控除した結果、四半期純利益は9千万円（前年同四半期は四半期純損失1千4百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、受注高は12億7千2百万円、売上高は14億7千9百万円（前年同四半期は11億1千8百万円）、セグメント利益は6千3百万円（前年同四半期はセグメント損失3千3百万円）となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高が7億8千3百万円、売上高は8億5千8百万円（前年同四半期は8億1千6百万円）となりました。

② 工事部門は、受注高が1億2百万円、売上高は1億5百万円（前年同四半期は6千9百万円）となりました。

③ その他の部門は、工事用資材及びコンクリート製品に装着する資材等の仕入及び販売で、受注高は3億8千6百万円、売上高は5億1千5百万円（前年同四半期は2億3千2百万円）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は、売上高は1千2百万円（前年同四半期は1千3百万円）、セグメント利益は5百万円（前年同四半期は6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における総資産は133億3千6百万円（前事業年度末に比べ2億9千万円減少）となりました。流動資産は前事業年度末に比べ2億4千8百万円減少し、87億5千5百万円となり、固定資産は前事業年度末に比べ4千1百万円減少し、45億7千3百万円になりました。流動資産の主な増減は、現金及び預金の増加3億2千8百万円、売上債権の減少7億6千7百万円となっております。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債は32億8千1百万円（前事業年度末に比べ1億7千万円減少）となりました。流動負債は前事業年度末に比べ1億8千万円減少し、25億5千5百万円となり、固定負債は前事業年度末に比べ9百万円増加し、7億2千6百万円となりました。流動負債の主な減少は、仕入債務の減少1億5千1百万円です。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は100億5千5百万円（前事業年度末に比べ1億2千万円減少）となりました。主な減少は、利益剰余金の減少8千万円となっております。その結果、自己資本比率は75.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表しております予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,691,235	5,019,319
受取手形及び売掛金	2,658,722	2,148,519
電子記録債権	860,541	603,349
製品	653,817	789,323
原材料及び貯蔵品	82,377	94,917
その他	57,615	100,065
流動資産合計	9,004,309	8,755,495
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	181,922	179,371
機械及び装置（純額）	182,441	180,212
土地	1,677,601	1,677,601
その他（純額）	379,729	396,684
有形固定資産合計	2,421,696	2,433,869
無形固定資産	77,400	76,533
投資その他の資産		
投資有価証券	873,744	875,858
関係会社株式	1,014,673	955,936
その他	233,174	237,265
貸倒引当金	△5,757	△5,737
投資その他の資産合計	2,115,834	2,063,322
固定資産合計	4,614,931	4,573,725
繰延資産		
社債発行費	7,739	7,352
繰延資産合計	7,739	7,352
資産合計	13,626,980	13,336,573
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,271,467	880,033
電子記録債務	950,356	1,190,230
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	62,556	4,247
賞与引当金	93,144	34,582
その他	158,005	246,342
流動負債合計	2,735,529	2,555,435
固定負債		
社債	500,000	500,000
退職給付引当金	55,423	57,966
その他	160,914	168,157
固定負債合計	716,338	726,123
負債合計	3,451,868	3,281,559

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	7,925,867	7,845,054
自己株式	△45,211	△45,211
株主資本合計	9,904,610	9,823,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	270,502	231,217
評価・換算差額等合計	270,502	231,217
純資産合計	10,175,112	10,055,014
負債純資産合計	13,626,980	13,336,573

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,131,833	1,492,028
売上原価	942,150	1,209,906
売上総利益	189,682	282,121
販売費及び一般管理費	226,767	224,107
営業利益又は営業損失(△)	△37,084	58,013
営業外収益		
受取利息	39	30
受取配当金	54,332	56,502
その他	1,912	841
営業外収益合計	56,284	57,374
営業外費用		
支払利息	3,206	490
支払保証料	—	498
社債発行費償却	—	387
その他	738	667
営業外費用合計	3,944	2,043
経常利益	15,255	113,344
特別損失		
固定資産除却損	2,818	1,436
特別損失合計	2,818	1,436
税引前四半期純利益	12,437	111,908
法人税、住民税及び事業税	5,266	7,817
過年度法人税等	—	△14,271
法人税等調整額	22,067	28,259
法人税等合計	27,333	21,806
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,895	90,102

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。